

2019年11月25日

あきる野市長
村木 英幸様

武蔵引田駅北口土地区画整理事業の「見直し」に対する提案

市長は先の市長選挙で、武蔵引田駅北口土地区画整理事業に対し、『凍結』の政策協定を結び、市民には『全面見直し』と公約を掲げました。

市長就任直後「予算の執行停止」を行い、検討会議を設置しその結果に基づき「見直し」を進めると表明があった為、「見直し」についての提案を行います。

提案の目的は、市財政の負担軽減がなされ、税金が住民の日常に還元されることです。しかしながら仮換地指定を目前にし、少なくない居住者が移転計画を進めている時期であったことを重視し、居住者・地権者の人生設計があまり狂わされることの無いよう総合的に方向性を判断していただきたいと考えます。

1. 見直しの趣旨

- ①市財政の負担軽減のため、事業内容を変更する。
- ②市財政の負担軽減のため、業務委託について検討を行う。
- ③公正かつ公平、そして透明性のある事業にするため、換地作業他を公開する。

2. 事業内容の変更案

①土地利用ゾーンについて

- ・居住ゾーン：規模の縮小
- ・沿道ゾーン：廃止
- ・商業ゾーン：廃止ならびに商業系企業の誘致の中止
- ・産業ゾーン：誘致が決定している場合は承認する。給食センターについては「自校方式」の採用と、今ある自校給食施設を有効活用する。

②仮換地について

居住者については照応の原則に従い原位置換地を基本とし、移転費用の削減を図る。土地の買増しを済ませた等の理由で申出換地を希望する居住者については申し出に沿うようにする。

③農地保全・活用について

農地所有者については、生産緑地法改正、沿道ゾーンと商業ゾーンの廃止することを考慮し、農地保全・活用における意向調査を改めて実施する。

④駅前広場の縮小を行う。

⑤都市計画道路および区画道路について

- ・秋多都市計画道路3・4・18号(16m)の幅員を縮小する。
- ・区画道路(6~12m)の必要性和幅員見直しを行い、削減・縮小を図る。

3. 業務委託および各種契約について検討を行う。

①建設コンサルティング会社への業務委託について

- ・株式会社オオバとの契約全般について精査し、契約見直しの検討を行う。
- ・埋蔵文化財調査について、委託業者に丸投げせず所管を明確にし必要性等も見直す。

4. 公正かつ公平、透明性のある事業にする

- ①換地設計は照応の原則に従い第三者の公正な判断により行われるのが原則であるが、本事業では土地所有者の希望(全ゾーン対象)に基づく申し出で行われる等公正性に欠いた。仮換地縦覧の以前に仮換地案を公開すること。
- ②産業ゾーンにおける企業誘致の際、その都度経緯報告を行い、処分価格等を公開すること。
- ③区画整理事業に関する一切を公開する。

5. その他

- ①まちづくりの功績で表彰された『初雁土地区画整理組合』による初雁地区地区計画(7.9ha)を参考にすることはできないか？

以 上